

必履修科目

令和3年度までの入学生用

教科	科目	標準 単位数	本校 単位数	1年次	2年次	3年次	4年次	備考
国語	国語総合①	4	2	2				
	国語総合②		2		2			
地歴	世界史A	2	2		2			
	日本史A	2	2			2		
公民	現代社会	2	2	2				
数学	数学 I	3	3	3				
理科	科学と人間生活	2	2	2				
	物理基礎	2	2		◇2			
	化学基礎	2	2		◇2			
	生物基礎	2	2		◇2			
	地学基礎	2	2		◇2			
保健体育	体育	7～	7	2	2	2(1)	1	
	保健	2	2		2			
芸術	音楽 I	2	2	○2				
	美術 I	2	2	○2				
	工芸 I	2	2	○2				
	書道 I	2	2	○2				
外国語	コミュニケーション英語 I	3	3	3				
家庭	家庭基礎	2	2		2			
情報	社会と情報	2	2	2				
産業社会	産業社会と人間	2	2	2				
総合的な探究	総合的な探究の時間	3～	4		2	2	2	
年次指定必履修科目・必履修選択科目の合計単位数				20	14	6～7	3	

1 年 次 プ ラ ス 授 業	数学A 2
	英語表現 I 2
	工業技術基礎 2
	ビジネス基礎 2
	タイピング基礎+ビジネス基礎 2+2
	キャリア基礎(学びなおし) 2
	日本語 2

※「◇○」の科目は、各々から1科目を選択します。

※ 体育の3年次(1)は、3年間で卒業の場合にプラスとしてとることができる単位です。

自由・総合選択科目（令和3年度までの入学生用）

種別	教科	学校設定	科目	単位数
自由選択科目	国語		現代文 B	4
			古典 A	2
			国語表現	2
		◇	国語基礎	2
		◇	現代文応用	2
		◇	古典応用	2
		◇	小説鑑賞	2
		◇	児童文学入門	1
	地歴		地理 A	2
		◇	テーマ世界史	2
		◇	テーマ日本史	2
	公民		倫理	2
			政治・経済	2
		◇	教養社会	2
	数学		数学Ⅱ	4
			数学Ⅲ	4
			数学A	2
			数学B	2
		◇	教養数学	2
		◇	数学実用α	2
		◇	数学実用β	2
		◇	数学実用γ	2
	理科		物理	4
			化学	4
			生物	4
			地学	4
		◇	物理基礎プラス	2
		◇	化学基礎プラス	2
		◇	生物基礎プラス	2
		◇	地学基礎プラス	2
	芸術		音楽Ⅱ	2
			音楽Ⅲ	2
			美術Ⅱ	2
			美術Ⅲ	2
			書道Ⅱ	2
			書道Ⅲ	2
			工芸Ⅱ	2
			工芸Ⅲ	2
		◇	ワールドミュージック	2
		◇	教養音楽	2
	外国語		コミュニケーション英語Ⅱ	4
			コミュニケーション英語Ⅲ	4
		論理・表現Ⅰ	2	
		英語表現Ⅰ	2	
		英語表現Ⅱ	4	
◇		英文法	2	
◇		実用英語	2	
情報		情報の科学	2	
		情報の表現と管理	2	
		アルゴリズムとプログラム	2	
		情報デザイン	2	
		表現メディアの編集と表現	2	
	◇	図形と画像の処理	2	
人間科学	◇	高校生のための心理学	2	
	◇	福祉入門	2	
キャリアデザイン	◇	キャリア基礎	2	
	◇	キャリアデザイン	2	

種別	系列	教科	学校設定	科目	単位数
総合選択科目	エンジニア	工業		工業技術基礎	2
			◇	ものづくりA	2
			◇	ものづくりB	2
			◇	ものづくりC	2
	ビジネス	商業		ビジネス基礎	2
				簿記	4
				情報処理	4
				ビジネス情報	2
				ビジネス経済	2
				ビジネス経済応用	2
				経済活動と法	2
				マーケティング	2
			◇	タイピング基礎	2
			◇	簿記発展	4
			◇	ビジネス文書処理	2
			◇	ビジネス文書処理発展	2
	◇	情報処理基礎	1		
	生活文化	芸術	◇	油絵	2
			◇	イラスト	2
			◇	カラーデザインⅠ	2
			◇	カラーデザインⅡ	2
			◇	美術鑑賞	2
			◇	暮らしで表現する書	2
		家庭		子どもの発達と保育	2
				フードデザイン	2
			◇	ソーイング	2
			◇	ハンドクラフト	2
			◇	ファッショ	2
			生活文化	◇	実用中国語
		◇		韓国・朝鮮語	2
◇		日本語Ⅰ	2		
◇	日本語Ⅱ	2			

自由選択科目と総合選択科目

自由選択科目とは、普通科目を中心に系列とは関わりなく選択できる科目です。系列に属さない科目や、進学を希望する生徒向けの科目を設定しています。総合選択科目とは、工業(エンジニア)、商業(ビジネス)、芸術・家庭・外国語・福祉など(生活文化)の専門科目を3つの系列に分類した科目です。1つの系列の科目だけ選択することも、複数の系列の科目を選択することもできます。

エンジニア系列

工業に関する基礎を体験的に学習します。工業全般についての「工業技術基礎」をはじめ、機械や製図についての科目が開設されています。就職や進学といった進路の決定にも役立ちます。

ビジネス系列

経済・法律・会計などの仕組みを詳しく学んだり、ワープロやエクセルを用いたビジネスで利用する情報の処理や表現の方法を学んだりする科目が開設されています。キーボードを見ないでタイピングをする技術を習得できたり、就職に役立つ簿記やワープロの資格取得に挑戦したりできます。

生活文化系列

自分自身や周囲の生活を豊かにしたり、身近なところから将来を見つつけたりするために、様々な内容について学べる科目が開設されています。芸術科や家庭科のほか、英語以外の外国語を学ぶこともできます。